



2012年度第1四半期 決算説明資料

2012年7月31日

I . 2012年度第1四半期決算実績

・第1四半期決算実績 サマリー	4
・第1四半期決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・第1四半期決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈汎用機・特殊車両〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14
・補足資料	15

II . 2012年度業績見通し

・業績見通し サマリー	17
・業績見通し セグメント別	18

I . 2012年度第1四半期決算実績

(単位:億円)

	'11-1Q	'12-1Q	増減
受注高	6,213	4,924	△ 1,289
売上高	6,136	6,491	+355
営業利益	387	365	△ 21
経常利益	296	253	△ 43
特別損益	△ 21	39	+61
税金等調整前 四半期純利益	274	292	+17
四半期純利益	96	188	+92

受注高 ⇒対前年同期 △1,289億円減少 (6,213億円 → 4,924億円)

前年同期に受注規模が大きかった原動機部門、機械・鉄構部門が減少したことにより、前年同期を下回った。

売上高 ⇒対前年同期 +355億円増加 (6,136億円 → 6,491億円)

航空・宇宙部門、その他部門の冷熱関係の売上は減少したものの、その他全ての部門が増加し、前年同期を上回った。

純利益 ⇒対前年同期 +92億円増加 (96億円 → 188億円)

営業利益、経常利益共に前年同期を下回ったものの、投資有価証券売却益による特別利益の計上や税金費用の減少等により、前年同期を上回った。

(単位:億円)

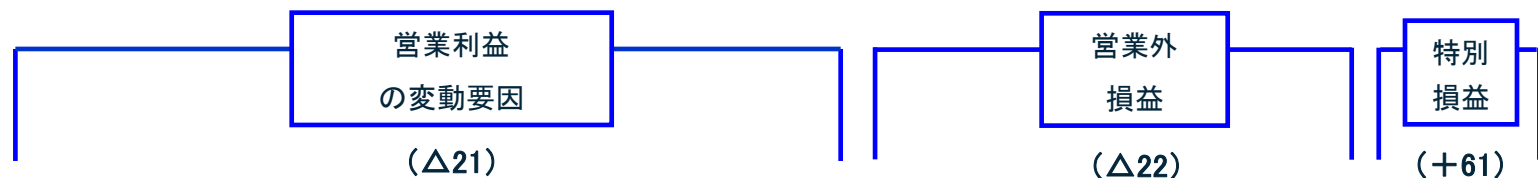
	受注			売上			営業利益			
	'11-1Q	'12-1Q	増減	'11-1Q	'12-1Q	増減	'11-1Q	'12-1Q	増減	
船舶・海洋	124	231	+ 107	632	837	+ 204	45	△ 24	△ 69	
原動機	2,558	1,691	△ 866	2,135	2,283	+ 147	354	365	+ 10	
機械・鉄構	1,435	843	△ 591	842	936	+ 93	29	34	+ 5	
航空・宇宙	634	697	+ 63	1,075	942	△ 132	△ 14	0	+ 13	
汎用機・特殊車両	804	854	+ 50	868	931	+ 62	△ 14	13	+ 27	
その他	冷熱	391	361	△ 29	394	367	△ 27	4	1	△ 3
	工機	159	116	△ 43	104	120	+ 15	5	6	+ 1
	その他	191	434	+ 242	165	383	+ 218	14	14	+ 0
消去または共通	△ 86	△ 306	△ 220	△ 81	△ 309	△ 227	△ 37	△ 46	△ 8	
合計	6,213	4,924	△ 1,289	6,136	6,491	+ 355	387	365	△ 21	

【営業損益の算定方法見直しについて】

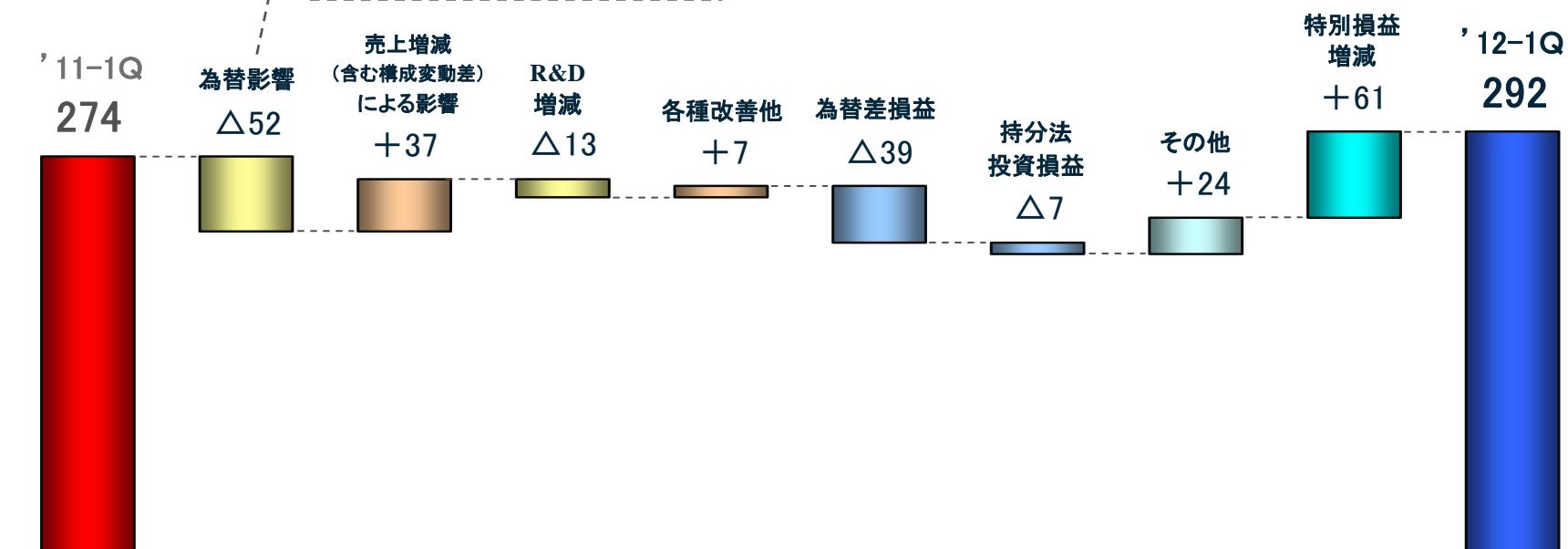
新しい事業運営体制への移行に伴い、これまで各セグメントに全て配分していた全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部は、2012年度より各セグメントに配分せず、「消去または共通」の欄に記載しています。上表'11-1Qの営業利益もそのベースに組替え、表示しています。

対前年同期 +17億円増加 (274億円 → 292億円)

(単位:億円)



【売上計上平均レート】
 '11-1Q '12-1Q
 USドル @ 84.2 円 → @ 81.9 円
 ユーロ @123.3 円 → @107.1 円



経常利益（対前年同期 $\Delta 43$ 億円（296億円 \rightarrow 253億円））

（単位：億円）

	'11-1Q	'12-1Q	増減
営業利益	387	365	$\Delta 21$
営業外損益	為替差損益	$\Delta 45$	$\Delta 84$
	金融収支	$\Delta 28$	$\Delta 21$
	持分法投資損益	1	$\Delta 6$
	その他	$\Delta 17$	0
営業外損益	$\Delta 90$	$\Delta 112$	$\Delta 22$
経常利益	296	253	$\Delta 43$

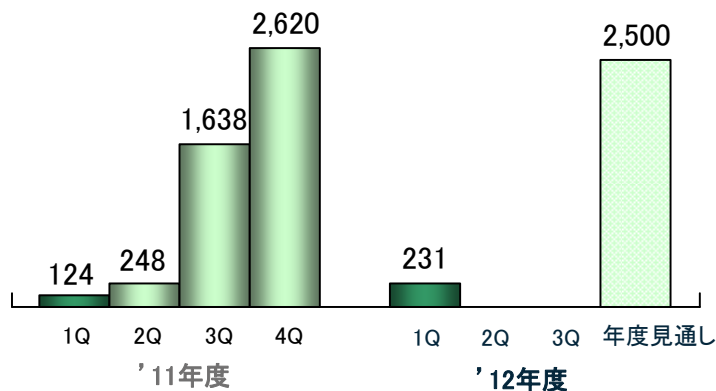
特別損益（対前年同期 $+61$ 億円（ $\Delta 21$ 億円 \rightarrow 39億円））

（単位：億円）

	'11-1Q	'12-1Q	増減
・投資有価証券売却益	-	68	+68
特別利益	-	68	+68
・投資有価証券評価損	$\Delta 21$	$\Delta 29$	$\Delta 7$
特別損失	$\Delta 21$	$\Delta 29$	$\Delta 7$
特別損益	$\Delta 21$	39	+61

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年同期 +107億円の増加

・厳しい受注環境が続くなか、新型LNG船の受注により、前年同期を上回った。

【受注隻数】

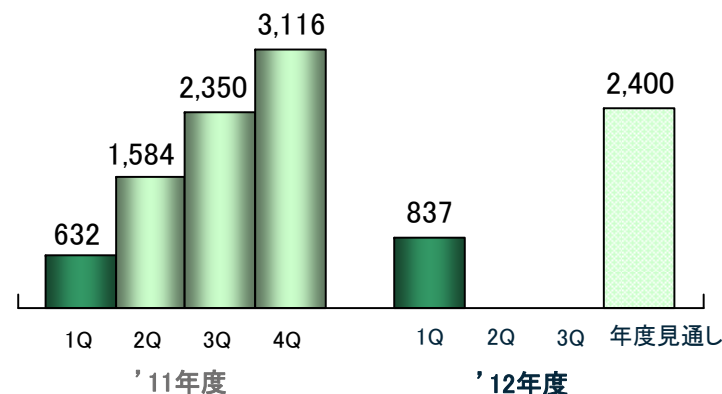
'11-1Q : 0隻 (1Q:0隻、2Q:2隻、3Q:4隻、4Q:6隻)

'12-1Q : 1隻

【契約残隻数】 32隻

(LNG船6隻、LPG船3隻、客船2隻、自動車運搬船2隻、コンテナ船2隻、フェリー2隻、資源探査船2隻 他)

売上



売上/損益 : 対前年同期 +204億円/△69億円の増収減益

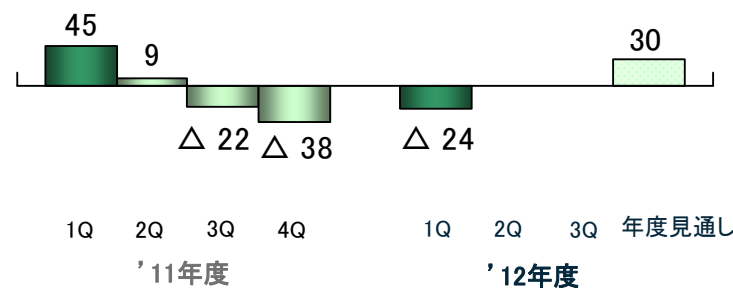
・当期は、フェリー3隻、自動車運搬船2隻、巡視船2隻、RORO船1隻、砂鉄運搬船1隻の合計9隻を引渡した。

【引渡隻数】

'11-1Q : 8隻 (1Q:8隻、2Q:6隻、3Q:3隻、4隻:8隻)

'12-1Q : 9隻

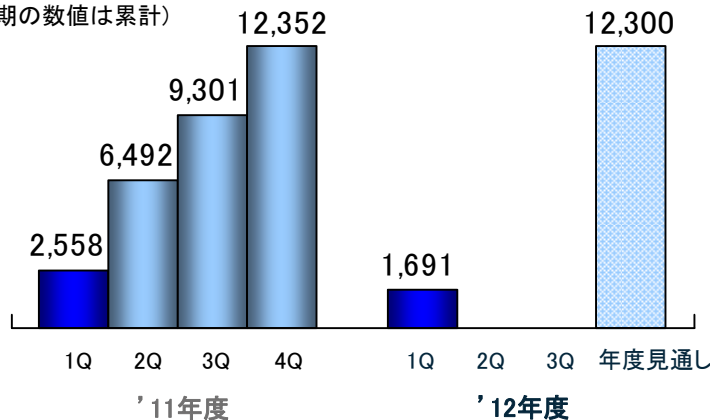
営業損益



・損益は、円高の進行等により、前年同期から減益となった。

(億円・各期の数値は累計)

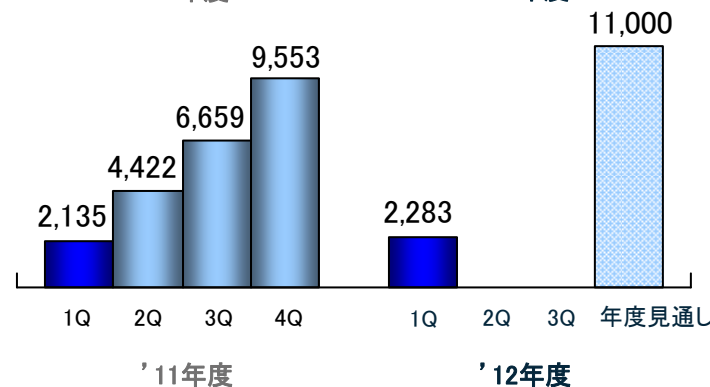
受注



受注 : 対前年同期 $\Delta 866$ 億円の減少

- ・前年同期に国内の電力不足対応のガスタービン受注があり、また、原子力プラントの定期検査工事等が減少したことにより、前年同期を下回った。
- ・アジアでは高効率ガスタービン、北米では高出力、高運用性ガスタービンのニーズが高い。
当社は、世界最高レベルの燃費効率・出力を誇るJ形と高運用性のGAC形ガスタービンを有しており、地域ニーズを捉えた大型ガスタービンで受注拡大を図る。

売上



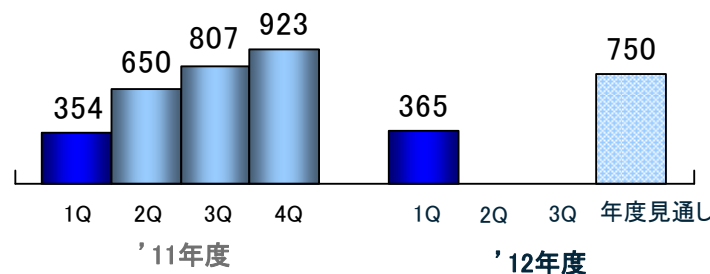
【ガスタービン受注台数】

- '11-1Q : 7台 (地域内訳 : アジア2台、国内5台)
- '12-1Q : 2台 (地域内訳 : アジア2台)

【ガスタービン契約残台数 (単独)】

- '11-1Q末 : 53台 ('11年度末 : 62台)
- '12-1Q末 : 54台

営業損益

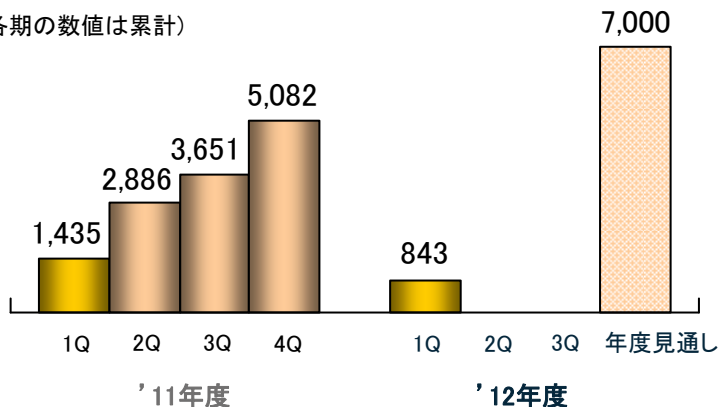


売上/損益 : 対前年同期 +147億円/+10億円の増収増益

- ・売上は、ガスタービンやコンベンショナルなどの火力プラントの増加により、前年同期を上回った。
- ・損益は、円高が減益要因となったが、売上増加により、前年同期を上回った。

(億円・各期の数値は累計)

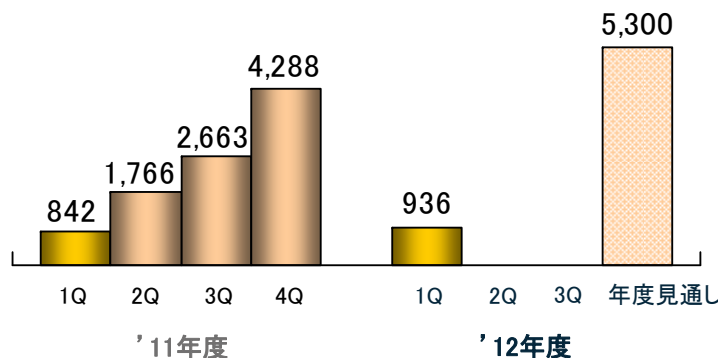
受注



受注 : 対前年同期 △591億円の減少

- ・前年同期に受注規模が大きかった製鉄機械が減少したことなどにより、前年同期を下回った。
- ・一方、受注環境としては、化学プラント、交通システムの大規模案件や、アジア向製鉄機械の商談が活発になっており、これらの受注活動に注力する。

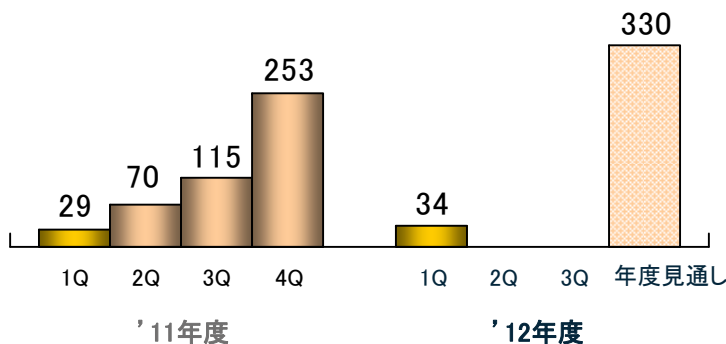
売上



売上/損益 : 対前年同期 +93億円/ +5億円の増収増益

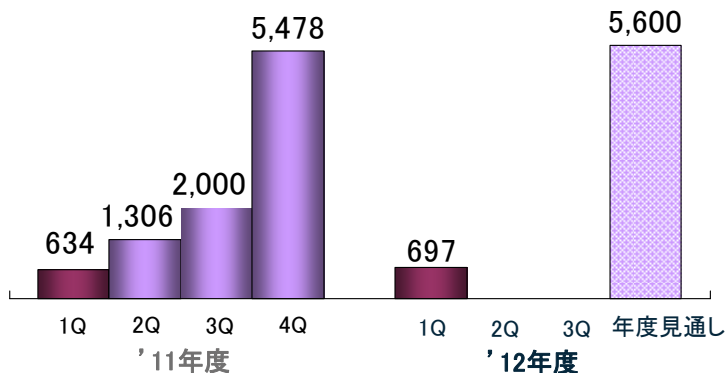
- ・売上は、化学プラントや製鉄機械の増加等により、前年同期を上回った。
- ・損益は、売上増加により、前年同期を上回った。

営業損益



(億円・各期の数値は累計)

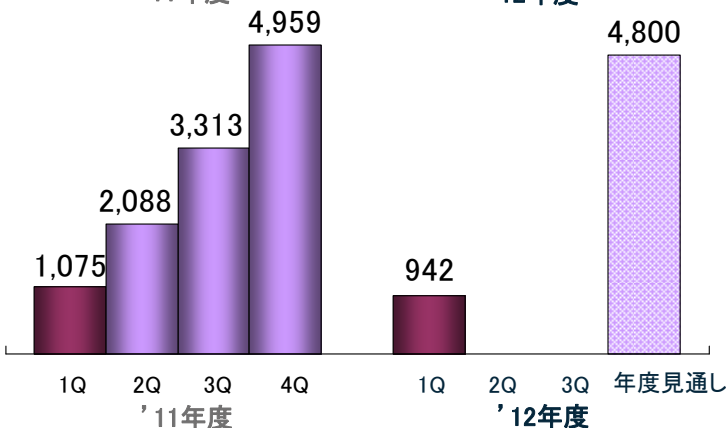
受注



受注 : 対前年同期 +63億円の増加

- ・民間航空機、防衛関係の増加により、前年同期を上回った。

売上



売上/損益 : 対前年同期 △132億円/+13億円の減収増益

- ・売上は、民間航空機、宇宙関係が増加したものの、防衛関係の減少により、前年同期を下回った。

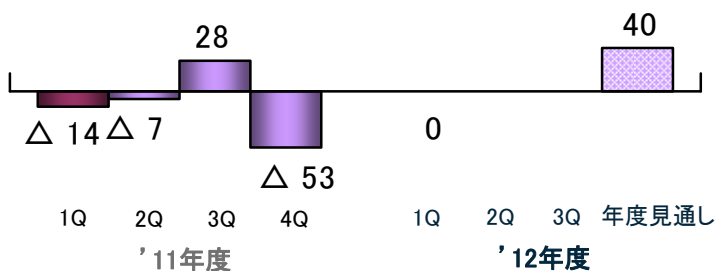
【B777 引渡機数】

- '11-1Q: 22機 (1Q:22機、2Q:19機、3Q:23機、4Q:19機)
- '12-1Q: 21機

【B787 引渡機数】

- '11-1Q: 7機 (1Q:7機、2Q:4機、3Q:7機、4Q:9機)
- '12-1Q: 11機

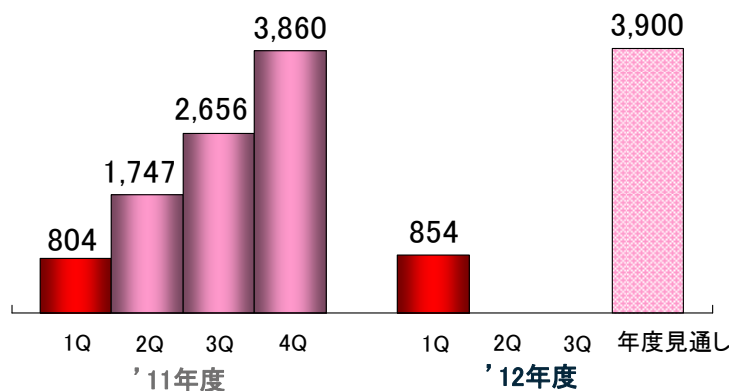
営業損益



- ・損益は、民間航空機の採算が改善した。

(億円・各期の数値は累計)

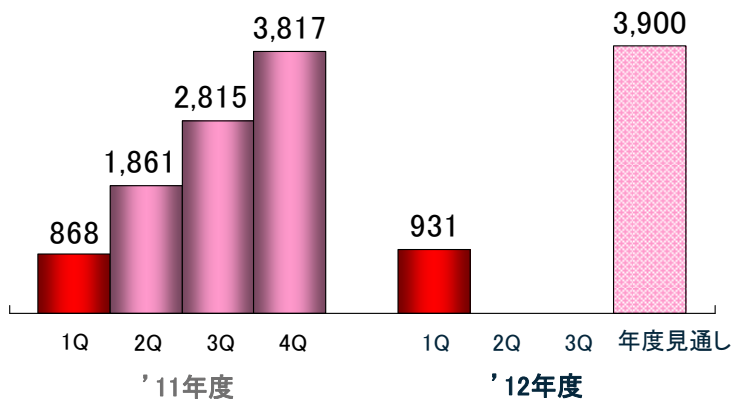
受注



受注/売上 : 対前年同期+50億円/+62億円の増加

・北米向けフォークリフトや欧州向けターボチャージャの増加により、前年同期を上回った。

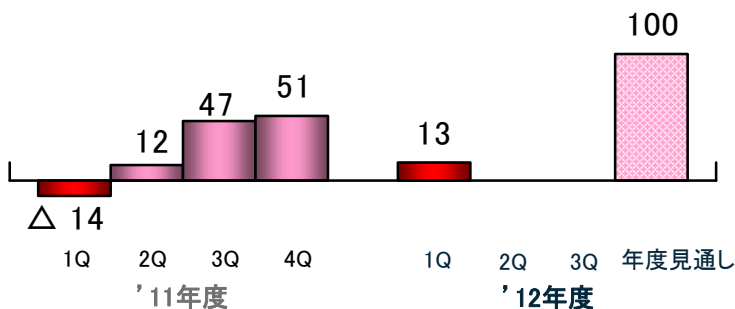
売上



損益 : 対前年同期+27億円の増益

・円高の影響を受けたものの、売上増加に加え、強みのある機種への絞込みなどの採算改善活動の加速により、黒字となった。

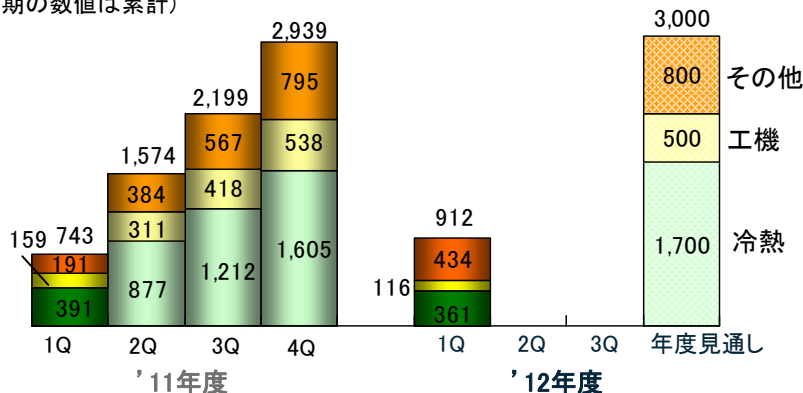
営業損益



第1四半期決算実績 セグメント別 <その他>

(億円・各期の数値は累計)

受注



冷熱

受注 : 対前年同期 △29億円の減少

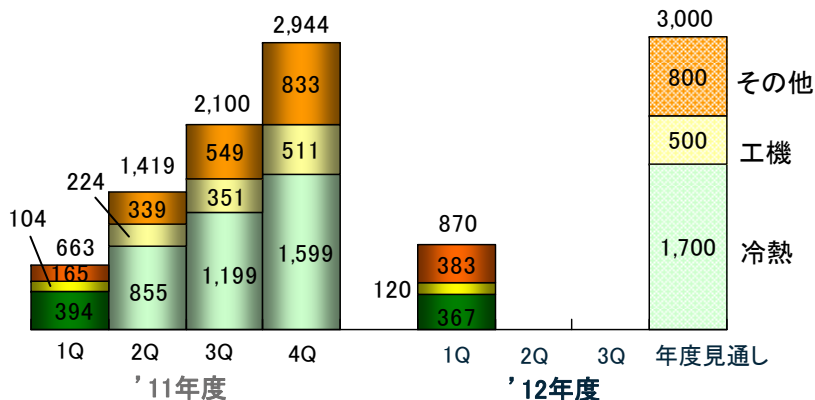
売上 : 対前年同期 △27億円の減少

- ・パッケージエアコンやルームエアコンなどが減少し、前年同期を下回った。

損益 : 対前年同期△3億円の減益

- ・売上減少に伴い、前年同期を下回った。

売上



工機

受注 : 対前年同期 △43億円の減少

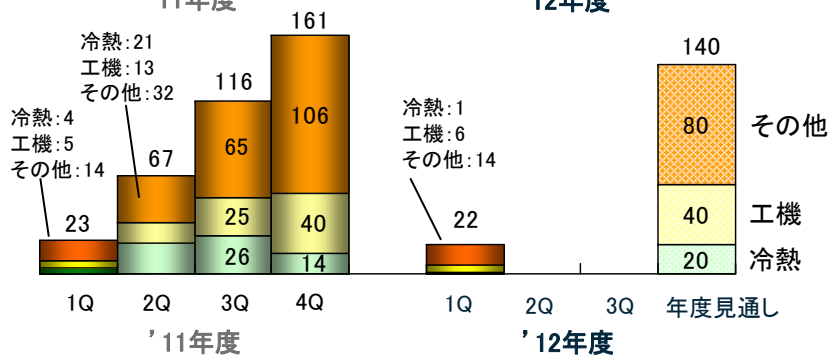
売上 : 対前年同期 +15億円の増加

- ・受注は前年同期を下回ったが、売上は歯車機械を中心に増加し、前年同期を上回った。

損益 : 対前年同期+1億円の増益

- ・売上増加による増益効果等により、前年同期を若干上回った。

営業損益



その他

- ・不動産・建設

- ・情報・通信サービス

(単位:億円)

	'11年度末 ('12.3.31)	'12-1Q末 ('12.6.30)	増減
資産の部			
売上債権	9,680	8,006	△1,673
たな卸資産	10,534	10,770	+236
その他流動資産	6,174	8,420	+2,245
流動資産計	26,390	27,197	+807
固定資産計	13,249	12,700	△549
資産合計	39,639	39,898	+258
負債の部			
買入債務	6,511	6,494	△16
前受金	3,992	4,107	+114
その他流動負債	6,643	7,705	+1,062
流動負債計	17,146	18,307	+1,160
固定負債計	9,429	8,473	△956
負債合計	26,576	26,780	+204
純資産の部			
株主資本	12,866	12,954	+88
評価・換算差額等	△315	△347	△32
その他(少数株主持分他)	512	511	△1
純資産合計	13,063	13,117	+54
負債及び純資産合計	39,639	39,898	+258
有利子負債残高	11,571	11,977	+406

(1) 所在地別売上高・営業損益

(単位:億円)

	'11-1Q		'12-1Q	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益
日本	5,542	352	6,015	311
北米	412	22	373	13
アジア	336	5	377	22
欧州	322	△ 4	335	19
中南米	48	9	24	△ 2
大洋州	14	0	14	0
中東	-	-	0	0
消去または共通	△ 540	-	△ 648	-
合計	6,136	387	6,491	365

(2) 海外売上高

(単位:億円)

	'11-1Q		'12-1Q	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益
アジア	828	(14%)	992	(15%)
北米	746	(12%)	747	(12%)
欧州	569	(9%)	574	(9%)
中南米	260	(4%)	420	(6%)
中東	191	(3%)	130	(2%)
アフリカ	95	(2%)	88	(1%)
大洋州	39	(1%)	55	(1%)
合計	2,730	(45%)	3,009	(46%)

(3) 減価償却費・設備投資額

(単位:億円)

	'11-1Q	'12-1Q	'12年度見通し
	減価償却費	291	
設備投資額	220	294	1,200

(4) 研究開発費

(単位:億円)

	'11-1Q	'12-1Q	'12年度見通し
	研究開発費	214	

Ⅱ. 2012年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

2012年4月27日に発表した業績見通しからの変更はありません。

(単位:億円)

	'11年度 (実績)	'12年度 (見通し)
受注高	31,888	34,000
売上高	28,209	30,000
営業利益	1,119	1,200
経常利益	861	800
当期純利益	245	400

(単位:億円)

	受注		売上		営業利益		
	'11年度 実績	'12年度 見通し	'11年度 実績	'12年度 見通し	'11年度 実績	'12年度 見通し	
船舶・海洋	2,620	2,500	3,116	2,400	△ 38	30	
原 動 機	12,352	12,300	9,553	11,000	923	750	
機 械 ・ 鉄 構	5,082	7,000	4,288	5,300	253	330	
航 空 ・ 宇 宙	5,478	5,600	4,959	4,800	△ 53	40	
汎用機・特殊車両	3,860	3,900	3,817	3,900	51	100	
そ の 他	冷 熱	1,605	1,700	1,599	1,700	14	20
	工 機	538	500	511	500	40	40
	そ の 他	795	800	833	800	106	80
そ の 他	2,939	3,000	2,944	3,000	161	140	
消去または共通	△ 445	△ 300	△ 471	△ 400	△ 178	△ 190	
合 計	31,888	34,000	28,209	30,000	1,119	1,200	



この星に、たしかな未来を